

# 第11回海技振興フォーラム

開催日時：2026年1月29日（木）13：00～17：30（アーカイブ配信期間：フォーラム終了後～2月28日）

場 所：海事センタービル 7F 701・702会議室（東京都千代田区麹町4-5）

及び YouTube配信（Live配信及びアーカイブ配信）

主 催：一般財団法人海技振興センター

## テーマ

- 海事行政の現状と今後の展望等
- 舶用水素DFエンジンおよび燃料供給設備の開発現状
- IMOにおける船員関連議論の最新動向
- 代替燃料船の船員に必要となる資格・訓練の内容
- 船員のハラスメント問題の最新動向

## 会場へのアクセス

- 有楽町線「麹町駅」2番出口より徒歩3分

## プログラム

13:00～	開会あいさつ 一般財団法人海技振興センター 会長 内藤 忠顕
13:10～14:10	海事行政の現状と今後の展望等 国土交通省海事局 総務課長 角野 浩之 氏
	質疑応答
14:10～14:55	舶用水素DFエンジンおよび燃料供給設備の開発現状 川崎重工業株式会社 エネルギーディビジョン ガスエンジン総括部 レシプロエンジン技術部 水素エンジンシステム事業戦略課 課長 仲井 雅人 氏 船用推進ディビジョン 船用推進システム総括部 船用機械部 燃料供給システム課 基幹職 仲尾 進士 氏
14:55～15:15	質疑応答、休憩
15:15～15:45	IMOにおける船員関連議論の最新動向 国土交通省海事局 船員政策課 国際業務調整官 平島 伸浩 氏
15:45～16:15	代替燃料船の船員に必要となる資格・訓練の内容 国土交通省海事局 船員政策課 労働環境対策室 専門官 増田 純子 氏
16:15～16:30	質疑応答
16:30～17:00	船員のハラスメント問題の最新動向 一般財団法人海技振興センター 技術・研究部長 鈴木 英実
17:00～17:20	質疑応答
17:20～	閉会あいさつ 一般財団法人海技振興センター 理事長 西村 典明



## 申込方法

インターネットによる事前登録

（会場定員20名程度、ネット視聴は定員なし 参加費無料）

QRコード（2次元バーコード）を読み込むか、当センターのWEBページ（<https://www.maritime-forum.jp/category/news/>）の申込フォームにて参加登録をお願いいたします。

なお、会場参加につきましては定員になり次第受付を締め切らせていただきます。また同一団体からの申し込み数に制限を設ける場合があります。幅広い方々が参加いただけるよう、ご理解の程、お願い申し上げます。

お問合せ：一般財団法人海技振興センター 技術・研究部

TEL： 03-3265-5126

E-Mail： [giken@mhrij.or.jp](mailto:giken@mhrij.or.jp)

※本フォーラムの講演者などは予告なく変更する場合がございます。

